トヨタ純正

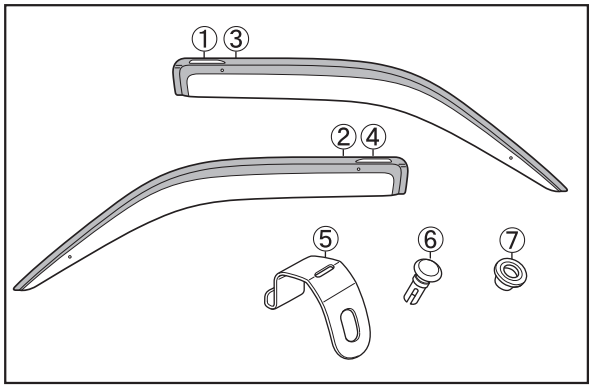
サイドバイザー
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品　番

０８６１１－２６１９０	０８６１１－２６２００

構成部品



補給部品

No.	品　名		品　番	個 数
①	サイドバイザー (08611-26190 用)	RH	０８６１１-２６１９６	①、⑤×２ ⑥×２、⑦×２
②		LH	０８６１１-２６１９７	②、⑤×２ ⑥×２、⑦×２
③	サイドバイザー (08611-26200 用)	RH	０８６１１-２６２０６	③、⑤×２ ⑥×２、⑦×２
④		LH	０８６１１-２６２０７	④、⑤×２ ⑥×２、⑦×２
⑤	ブラケット	０８６１１-０２１４０		⑤×４
⑥	リベット			⑥×４
⑦	キャップ			⑦×４

取り付けに必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100％推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ
水性ペン、ルーフモールディングリムーバー

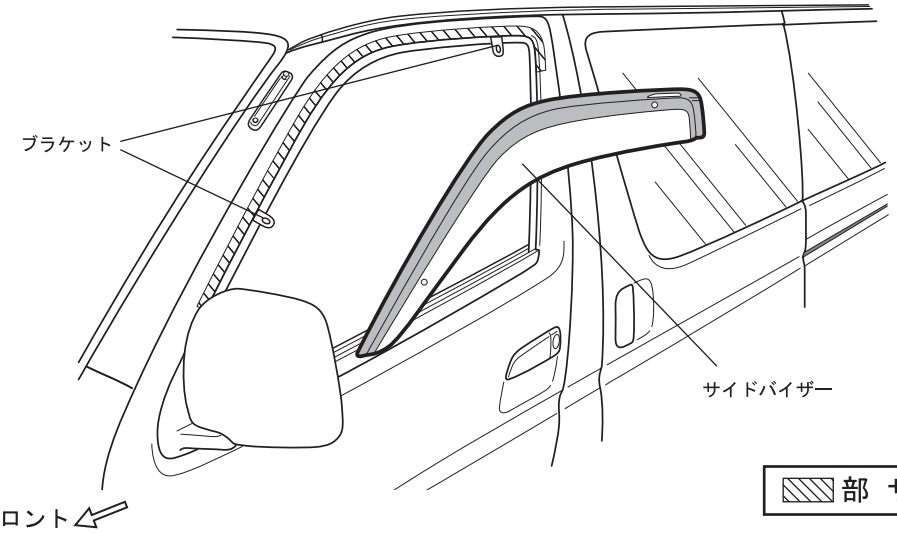
取り付け時の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

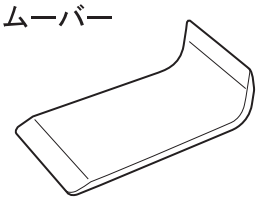
（１）脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要



部 サイドバイザー取付面

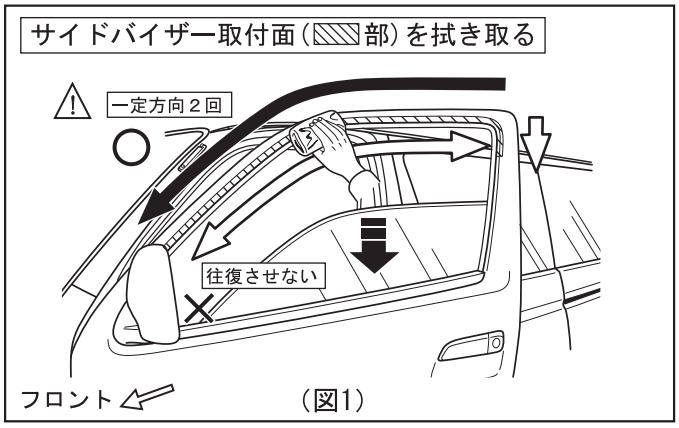
補助工具
ルーフモールディング
リムーバー



品番：０９０７０－２００１０

取付要領

サイドバイザー本体裏側の両面テープ離型紙は取付基準（位置決め）として使用します。



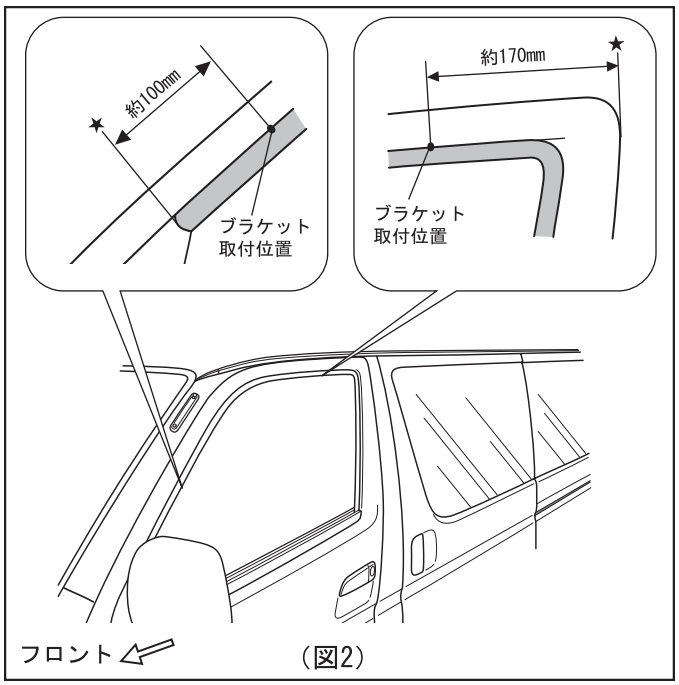
（図1）

・取付面の拭き取り

（１）ドアを開け、窓ガラスを下げる。（図１）
（２）サイドバイザー取付面（▨部）の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。（図１）

注意

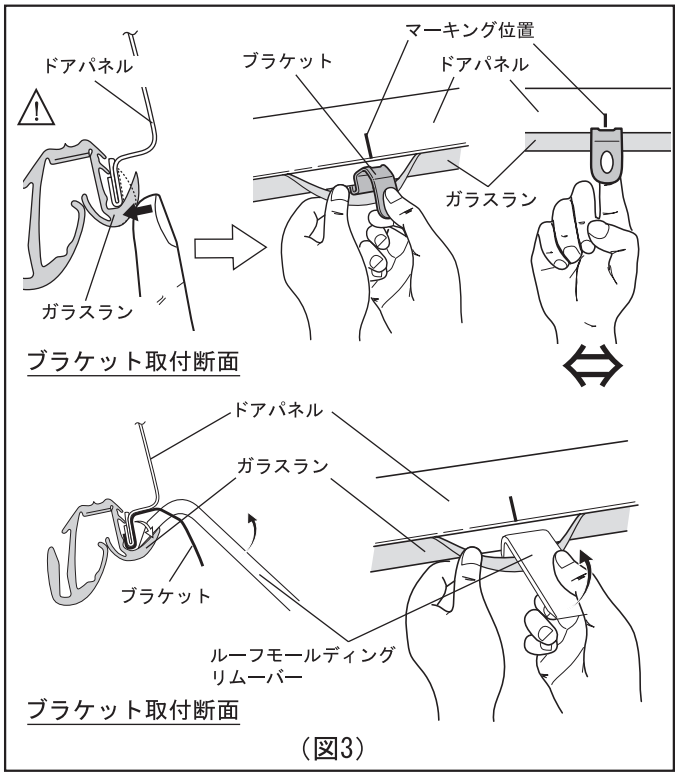
・取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
・往復の拭き取りは行わず、一定方向に２回以上拭き取りを行ってください。



（図2）

・ブラケットの仮取り付け

（１）図２の寸法を参考にブラケット取付位置に水性ペン等でマーキングする。〔★：基準点〕



（図3）

（２）マーキング位置のガラスランをめくりながらブラケット（２箇所）を差し込む。（図３）

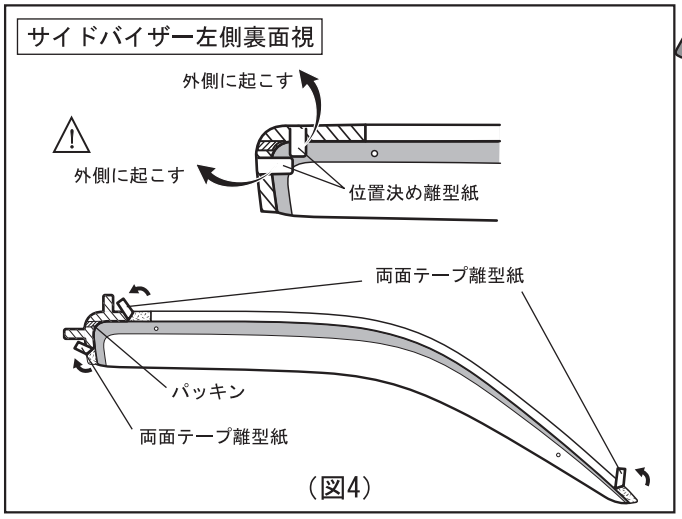
注意

・ガラスラン噛み込みの原因となりますので、**ブラケットとガラスランは指で確実になじませてください。**

アドバイス

・ガラスラン下端部を⬅の方向に押さえると、上端部が手前に開き、めくり易くなります。
・**ルーフモールディングリムーバー（純正工具）を使用すると作業が容易になります。**

（３）マーキングをきれいに拭き取る。



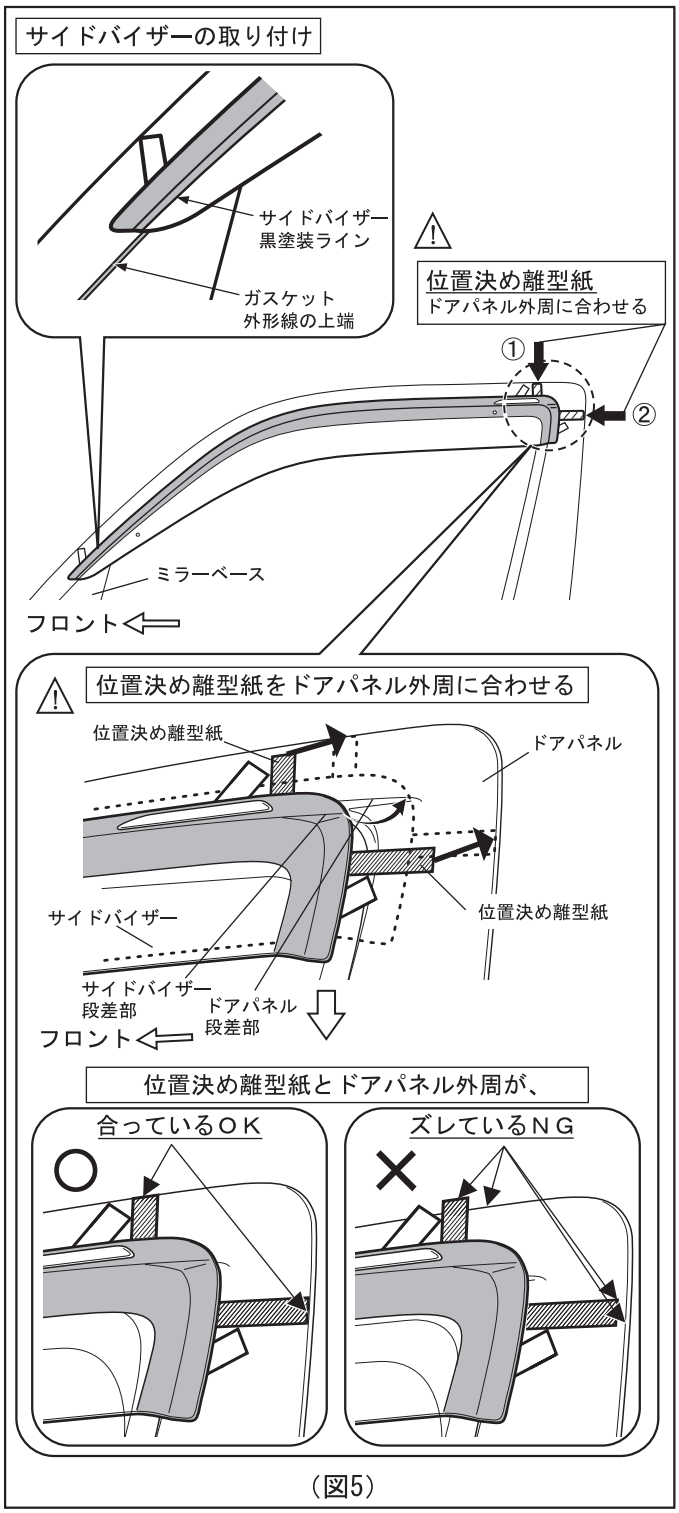
（図4）

・サイドバイザーの位置決め

（１）サイドバイザー先端と後端の両面テープ離型紙を内側に３０㎜程剥がし、上方向に折り曲げる。（図４）

注意

・後端のサイドバイザーから突き出した離型紙は取付位置決めに使用しますので、剥がさないでください。

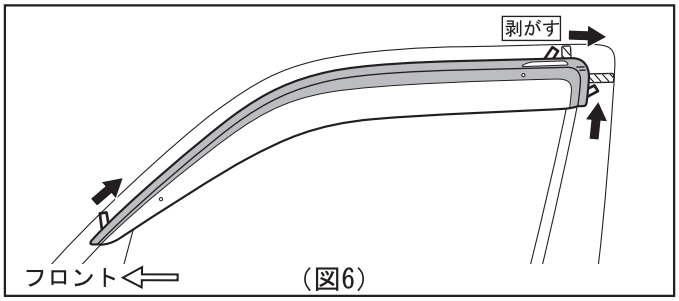


（図5）

（２）後端①、②の順に位置決め離型紙をドアパネル外周に合わせる。先端はサイドバイザー黒塗装ラインをガスケット外形線の上端に合わせ、仮接着する。（図５）

注意

・位置決め離型紙をドアパネル外周に確実に合わせ、取り付けてください。
ズレた状態で取り付けますと、サイドバイザー段差部がドアパネル段差部にかつぎ、両面テープが貼り付かず剥がれの原因となります。

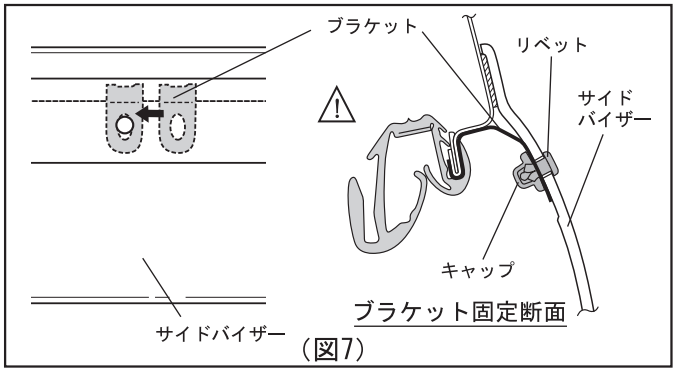


（図6）

・サイドバイザーの接着

（１）サイドバイザーの位置決めが確実に行われている事を確認する。（図６）

（２）両面テープ離型紙を矢印⬅の方向にねじれないように剥がし、サイドバイザーをドアパネルに接着する。（図６）



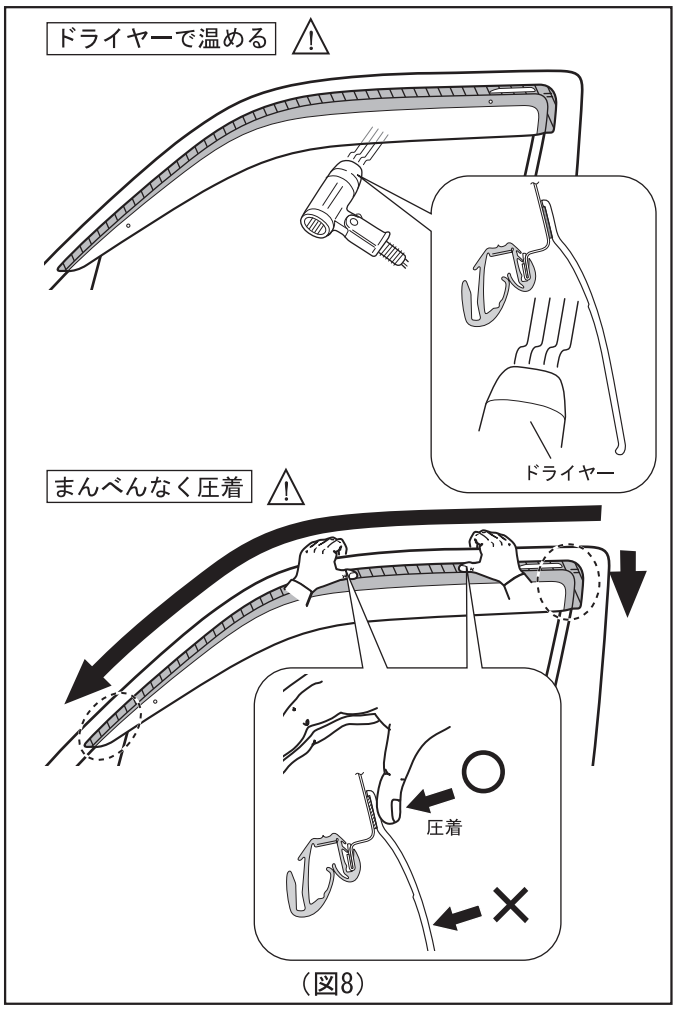
（図7）

・ブラケットの固定

（１）サイドバイザーとブラケットの取付穴を合わせ、リベットとキャップで固定する。（図７）

注意

・ブラケットの調整がしにくい場合は図３を参考にガラスランをめくりながら行い、調整後は必ず<u>ブラケットとガラスラン</u>を指で確実になじませてください。



（図8）

・接着面の加温及び圧着

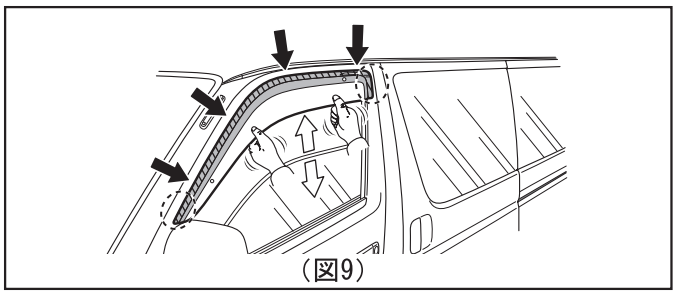
（１）両面テープ接着面（▨部）を、まんべんなくドライヤーで約３０秒間、人肌（約４０℃）程度に温めた後、手で挟みこむように**４９Ｎ以上の力（少なくとも車両が揺れる程度）で圧着する。**（図８）

注意

・両面テープ接着面、特に前端や後端（◌部）は確実に圧着してください。
・圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

⚠注意

・圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。
・加温後すぐに両面テープの接着面付近を触らないようにしてください。やけどをする可能性があります。


（図9）

・取り付け後の確認

（１）サイドバイザーを上下、前端と後端（◌部）からのぞき込み、両面テープ接着面（▨部）が取付面全体に密着しているか確認する。（図９）

（２）サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。（図９）

注意

・取り付け後２０分程度は雨、水等でぬれないように必ず放置してください。
両面テープ剥がれの原因となります。

（３）ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みがない事を確認する。（図９）